

「市民公開講座」を通して健康に役立つ情報を地域の皆様にご提供しております。

皆様のご参加をお待ちしています。

# 詳しく知りたい! 「加齢性難聴」

参加  
無料

年齢とともに耳が聞こえにくくなることを加齢性難聴といいます。難聴は人とのコミュニケーションにも障害をもたらす、難聴をそのままにしておくと、認知症やうつ病のリスクが高くなるという報告もあります。たとえば、家族同士でも難聴のため何度も話を聞き返してしまい、意思の疎通が十分に取れないこともあるので、適切な治療を受け、症状を改善していただきたいと思います。

今回の講演では、難聴者とその家族との向き合い方、コミュニケーションの取り方などを専門家の視点で解説し、難聴治療のスペシャリストが聴力を回復させるための手術など、具体的な治療法についてもご説明します。

いつまでもよい聞こえで健康でいるためにも、加齢性難聴のことを詳しく知りましょう。



日時

3月1日(土) 13:00~14:50  
(受付 12:00~)

会場

国際医療福祉大学 大田原市  
北金丸2600-1

【F棟1階 大講堂】

キャンパスマップご参照ください

<https://otawara.iuhw.ac.jp/access/index.html>



国際医療福祉大学言語聴覚センターは、言語・聴覚・嚥下機能等に障害をお持ちの方々の検査、診断、治療およびリハビリテーションを行う国内有数の専門施設です。

多角的な診療体制を取る国際医療福祉大学病院と言語聴覚センターは、グループのスケールメリットを生かし、ことばや聞こえに関わる障害の改善、回復に連携して取り組んでいます。

定員

200名 要予約

プログラム

- 講演① 13:00~13:40  
難聴者とその家族とのコミュニケーション  
保健医療学部言語聴覚学科長 平島ユイ子
- 休憩 13:40~13:50
- 講演② 13:50~14:40  
難聴治療の最前線  
耳鼻咽喉科部長 東野 哲也
- 質疑応答 14:40~14:50

## 講師のご紹介

耳鼻咽喉科部長  
国際医療福祉大学 医学部教授

とうの てつ や  
東野 哲也 医師



前宮崎大学医学部 耳鼻咽喉科学 主任教授、医学博士  
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定耳鼻咽喉科専門医・  
耳鼻咽喉科専門研修指導医  
日本耳科学会認定耳科手術暫定指導医  
補聴器適合判定医師

難聴治療のスペシャリストで、耳科手術における日本の第一人者です。中耳炎などでこじれた耳を治すとともに、さまざまな聴覚インプラントを用いた聴力改善手術の経験も豊富です。

国際医療福祉大学 保健医療学部教授  
言語聴覚学科長・言語聴覚センター長

ひらしま ゆい こ  
平島 ユイ子 言語聴覚士



広島大学卒、博士(言語聴覚障害学)  
日本聴覚医学会・日本音声言語医学会合同委員会委員  
日本教育オーディオロジー研究会会長

難聴や言語障害の指導の専門家であり、国際医療福祉大学クリニック内の言語聴覚センターで子どもの聴覚活用や言語力獲得のため、医師とともに治療にあたっている。

参加申し込み

Web申し込みフォーム  
(当院ホームページから)

<https://hospital.iuhw.ac.jp>

専用メールアドレス

[kenkou@iuhw.ac.jp](mailto:kenkou@iuhw.ac.jp)

お問い合わせ

TEL.0287-39-3060 (総務課)

月~土曜日(祝日は除く) 9:00~17:00 ※電話による参加申し込みも可能です。



国際医療福祉大学病院

〒329-2763

栃木県那須塩原市井口537-3

<https://hospital.iuhw.ac.jp/>



■診療日/月~土曜日(祝日は除く) ■診療時間/9:00~13:00・14:00~17:00 ※ただし、各診療科、曜日によって異なります。

